



心かがやけ月間 子供たちの成長 part 1

心かがやけ月間に保護者の方々から、お子さんの成長についてアンケートで教えていただいたものを紹介します。たくさんご協力を頂きありがとうございます。今回は、1~3年生の分を紹介します。丸数字は学年を表します。例) ①:1年生

| | こんなところが成長しました(一部抜粋及び略在り) |
|--------------|---|
| やるべきことをがんばる | ①入学時から頑張ると言っていた「帯西レッド」の心。よくないこと、間違っただけに対して、「次はこうする!」と自分で振り返りができているので、少しずつできることが増えていって欲しいです。いろいろなことにチャレンジしている姿に成長を感じました。 |
| やるべきことをがんばる | ①保育園→小学校にステップアップし、社会の中で日々懸命に生きる姿は、遅く誇らしいです。集団の中で、同級生をはじめとして、上学年の皆さんの姿を道しるべに当たり前と言われる事を当たり前のようにできるようになった事、とても素敵です。 |
| やるべきことをがんばる | ②元々ご飯を食べる量が少なく、給食が苦手だったのですが、最近は「減らさずに全部食べる!」を目標に決め、頑張っています。自分から苦手なことに向き合い目標を立てて頑張っている姿に成長したなあと感じています。 |
| やるべきことをがんばる | ②今日は頑張って発表したよ!雲梯(うんてい)で前に進めるようになったよ!発表会バスマスターに選ばれたから頑張る!自信が無いことには諦め進まなかったのですが、やり切る姿に成長を感じました。 |
| 正しいことを自信をもって | ③宿題やお手伝いなど、やるべきことは集中してよく頑張っています。また、よいと思ったことにはすぐに行動に移したり、悪いと思ったことには気を付けるなど成長を感じました。 |
| まわりの人に親切に | ①学校での生活や、体験の積み重ねにより、少しずつ自信をもつことができ、自分を出すこともできていると思います。特に人に自分から声を掛けることがなかったのですが、病院で保険証を落とした人に、自分から拾い声を掛け「落としましたよ!」と伝えていたことがあり、そのときは成長したと思いました。 |
| 友達を信じて助け合う | ③年上の友達からいろんなことを優しく教えてもらい、向上心が芽生えたことや、年下の友達には、思いやりをもって接することができ、年下から慕われることで自信が付いたことなど、違う年齢のお友達と仲良くすることで、コミュニケーションや様々なスキルが見についてきたことに成長を感じました。 |
| 友達を信じて助け合う | ③お友達が嫌だなと悩んでいると、一緒になってどうしたら解決できるか考えることができました。お友達がダメな事を言っても一緒になって言わないなど、自分の意志を持つようになったと感じました。 |
| 友達を信じて助け合う | ③お友達と本当に楽しそうに仲良く過ごせており安心しました。友達のよいところをいろいろ見つけて教えてくれます。人の長所をほめることに感心しています。 |
| かぞくのやりに立つ | ①仕事が遅くなり、妹たちを迎えに行き、帰りが19時前になったとき、お風呂を洗って沸かして洗濯物も畳んで直してくれました。私はすぐにご飯の準備ができてとても助かりました。 |
| かぞくのやりに立つ | ②決められたルールや、約束の時間など、どんなに楽しいことをしていても、ちゃんと周りを見て、相手に声を掛け、きちんとルールを守って生活できているなど感じています。 |
| かぞくのやりに立つ | ②2歳の妹のイヤイヤが発動し、母の手に負えなくなってきたとき、優しい言葉づかいで妹を諭してくれ、兄としての成長を感じます。 |
| うつくしいものに感動する | ①草花や星や月、夕焼け、雲など美しいと思った物は「来て来て!見て!」と教えてくれます。学校の校花「むらさき」から興味を持ち、生活科で育てたあさがおのたたき染や夏休みに藍染め体験もし、植物から出る美しい色に目を輝かせています。 |
| うつくしいものに感動する | ①学校の帰り道に季節のお花や木の実(トチの実やキンモクセイの花)を探して拾ってきて教えてくれます。家で飼っているメダカの観察や周りで見つけたダンゴムシを大事にしたり身近な生き物を感じる心が育ってきているように思います。 |

子供たちの成長の様子がわかります。このように、「4つの心」でお子さんの行為を認めると、子供たちはさらに成長を重ねていくと思います。